パターンマッチ指向 プログラミング言語Egison

江木 聡志 2013年7月26日(土)

自己紹介

• 江木 聡志

- サイト: http://egi.pira.jp/

— Github : https://github.com/egisatoshi/

– Twitter : @___Egi

- 活動:

• プログラミング言語Egisonの設計・開発

- サイト: http://egison.pira.jp/

- ソース: https://github.com/egisatoshi/egison3

– Twitter : @Egison_Lang

- 受賞歴:

• IPAから2011年度の未踏スーパークリエーターに認定されました

- 現在:

就職活動をしております

プレゼンテーションの構成

- プログラミング言語Egisonのこれまで
- プログラミング言語Egisonのこれから

プログラミング言語Egisonのこれから

- プログラミング言語Egison
 - Egisonとは
 - パターンマッチとは
 - Egisonのパターンマッチ
- 私のプログラミング経験

プログラミング言語Egison

- 世界で初めて集合に対するパターンマッチを 直接的に表現することを可能にしたプログラ ミング言語
 - 「パターンマッチ指向」という新たなパラダイムを 提唱した
 - オープンソース (MITライセンス)
 - Version3.0.10 (2013年7月現在)
 - 2011年5月に最初のバージョンをリリース
 - ・開発自体が始まったのは2010年3月

パターンマッチとは?

・「データの分解」とその結果に基づく「条件分岐」を簡潔に表現するためのプログラミング 言語の構文

Egison以前のパターンマッチ

- 配列のようなデータの構造が「きっちり定まった」データの分解を簡潔に表現できる
 - 一何重にもネストするデストラクタの適用を書かなく てよくなる
 - 例. リストのパターンマッチ

Pattern: Cons \$a (Cons \$b \$c)

Target : Cons 1 (Cons 2 (Cons 3 Nil))

Result : \$a = 1, \$b = 2, \$c = Cons 3 Nil

Egisonのパターンマッチ

- 集合のような「定まった」形のないデータも直接的に パターンマッチ可能
 - もし{1, 2, 3}というコレクションを集合として捉えたら、{1, 3, 2}や{3, 2, 1} も{1, 2, 3}と同じコレクションを表す
 - 何重にもネストするループがパターンマッチに置き換えられる

Egisonを作った理由

- 人間の推論を定式化してコンピュータで動かしたい
 - 整数論や初等幾何学の公理を与えると自動で定理 を予想し、自動で証明を考えていくプログラム
- 人間の認識をコンピュータ上で表現できるように 定式化したい
 - 既存のプログラミング言語では、どれも集合のような データを直接的に扱えない
 - このような表現体系の上では、人間の直感を表現できるはずがない
- 集合のようなデータでも直感的に扱えるプログラミング言語を作った

Egisonのパターンマッチ (続)

- Matcher (Egison独自)
 - パターンマッチの方法を指定する

```
> (match-all {1 2 3 4} (list integer)
    [<cons $x $xs> [x xs]])
{[1 {2 3 4}]}
> (match-all {1 2 3 4} (multiset integer)
    [<cons $x $xs> [x xs]])
{[1 {2 3 4}] [2 {1 3 4}] [3 {1 2 4}] [4 {1 2 3}]}
```

Egisonのパターンマッチの特徴

- 1. 複数の結果を持つパターンマッチ
- 2. 非線形パターンマッチング
- 3. Matcherのモジュール化
- 4. パターンのモジュール化

複数の結果を持つパターンマッチ

集合のパターンマッチを扱うには複数の結果 を持つパターンマッチを行えることが必須

```
> (match-all {1 2 3 4} (multiset integer)
    [<cons $x $xs> [x xs]])
{[1 {2 3 4}] [2 {1 3 4}] [3 {1 2 4}] [4 {1 2 3}]}
> (match-all {1 2 3 4} (list integer)
    [<join _ <cons $x <join _ <cons $y _>>>> [x y]])
{[1 2] [1 3] [2 3] [1 4] [2 4] [3 4]}
```

非線形パターンマッチ

同じパターン内に同じ変数を複数回使うことが可能

Matcherのモジュール化

- ・パターンマッチの方法もモジュール化可能
 - list, multiset, set
 - compact-list
 - mod
 - graph
- ・ 集合以外も直接的にパターンマッチ可能!

パターンのモジュール化

• 頻出するパターンを再利用することが可能

```
> (define $twin
    (pattern-function [$pat1 $pat2]
      <cons (& $pat pat1)
       <cons ,pat
        pat2>>))
> (match-all {1 2 3 2} (multiset integer)
    [<cons $n (twin $t _)> [t n]])
{[2 1] [2 1] [2 3] [2 3]}
```

他の研究との比較

	Views [1]	Active Patterns [2]	First Class Patterns [3]	Egison
複数の結果の サポート	Not supported	Not supported	Perfect	Perfect
非線形パターン	Not supported	Partially supported	Not supported	Perfect
Matcherのモ ジュール化	Partially supported	Partially supported	Partially supported	Perfect

^[1] P. Wadler. Views: A way for pattern matching to cohabit with data abstraction. In Proceedings of the 14th ACM SIGACT-SIGPLAN symposium on Principles of programming languages, page 313. ACM, 1987.

^[2] M. Erwig. Active patterns. Implementation of Functional Languages, pages 21–40, 1996.

^[3] M. Tullsen. First Class Patterns. Practical Aspects of Declarative Languages, pages 1–15, 2000.

私のプログラミング経験

- UNIXのシェル (2007年10月 2007年11月)
 - ターミナルを触り始めて2ヶ月でCを使ってシェルを実装しました
 - source : https://github.com/egisatoshi/egsh
- Schemeインタプリタ (2008年3月)
 - 初めてSchemeと関数型言語に触れたその日に、SchemeでSchemeインタプリタを実装し完成させました
- Schemeコンパイラ (2008年10月 2009年3月)
 - SchemeでSchemeコンパイラを作りました
 - source : https://github.com/egisatoshi/scheme-compiler
- Egison (2010年3月 現在)
 - Egisonを設計し、Haskellを使って実装しました
 - source : https://github.com/egisatoshi/egison3
- Ruby, Erlang, PostgreSQL, Emacs Lisp, OCaml, VHDL, Prolog, PHP, ...

プログラミング言語Egisonのこれから

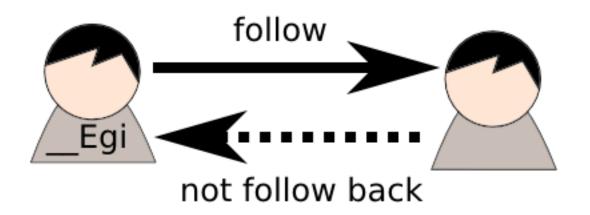
- Egisonのパターンマッチには非常に広い応用 範囲がある
 - 強力なパターンの表現力を活かした大規模データ解析
 - プログラムの自動並列化による超高速計算

大規模データ解析

- データベースからのデータの取得は、集合のパターンマッチとして表現するのが自然
 - Egison Query Language
 - EgisonQLにより非常にシンプルにクエリを表現できる
 - » 長くて複雑なWhere節は必要ない
 - » サブクエリは必要ない
 - GraphDBのようなRDB以外のデータベース
 - まだSQLのようなスタンダードなクエリ言語がない
 - Egisonのパターンマッチで覇権を取りたい!

EgisonQLのデモ

"__Egi"がフォローしているのに、"__Egi"を フォロー返ししてくれていないTwitterユーザ 一覧を取得



SQL Version

- ・複雑で理解するのが難しい
 - 長くて複雑なWhere節
 - サブクエリを含んでいる

```
SELECT DISTINCT ON (twitter_user4.screen_name) twitter_user4.screen_name
FROM twitter_user AS twitter_user1,
    follow AS follow2,
    twitter_user AS twitter_user4
WHERE twitter_user1.screen_name = '__Egi'
AND follow2.from_uid = twitter_user1.uid
AND twitter_user4.uid = follow2.to_uid
AND NOT EXISTS
(SELECT ''
    FROM follow AS follow3
    WHERE follow3.from_uid = follow2.to_uid
    AND follow3.to_uid = twitter_user1.uid)
ORDER BY twitter_user4.screen_name;
```

EgisonQL Version

- ・ 非常に簡潔
 - Where節がない!
 - サブクエリもない!

分散並列計算

- 自動並列計算
 - Egisonは純粋関数型言語
 - 並列化可能なループはEgisonでは全てパターンマッチ式で記述される
 - Egisonのパターンマッチは自動並列実行可能
 - 詳細に興味を持って下さった方は、Egisonマニュアルの"Pattern-Matching Mechanism of Egison"の節を読んで頂けたら幸いです(

http://egison.pira.jp/manual3/mechanism.html)

プログラミング言語の抽象度が上がるほど、プログラムの解析が行い易くなり、最適化の可能性も広がる

参考文献

- [1] P. Wadler. Views: A way for pattern matching to cohabit with data abstraction. In Proceedings of the 14th ACM SIGACT-SIGPLAN symposium on Principles of programming languages, page 313. ACM, 1987.
- [2] M. Erwig. Active patterns. Implementation of Functional Languages, pages 21–40, 1996.
- [3] M. Tullsen. First Class Patterns. Practical Aspects of Declarative Languages, pages 1–15, 2000.

終わり

• ご清聴ありがとうございました!